

(2) 200カイリ水域内漁業資源総合調査事業

ア 我が国周辺漁業資源評価等推進委託調査

仲野 大地・岩崎 俊祐・梶原 大郁・高垣 守・松宮 由太佳・手賀 太郎・前川 龍之介

1 目的

我が国200カイリ水域内の漁業資源の状況を把握し、科学的に評価することにより、漁業資源の適切な保全と持続的な利用を図るため、漁況を中心としたデータ等を収集・分析するとともに情報提供を行い本県漁業の安定的な発展に資する。

2 方法

国立研究開発法人 水産研究・教育機構が示す「令和4年度 資源評価調査委託事業実施要領」に基づき次のとおり実施した。

1) 漁場別漁獲状況調査

ベニズワイかに簗漁業、小型底曳網漁業について漁獲成績報告書を取りまとめた。

2) 年齢別漁獲状況調査

水揚げ港において、漁業種類別魚種別銘柄別漁獲量ならびに操業隻数を把握・取りまとめた。

3) 標本船調査

定置網漁業について標本定置2ヶ統を設定し(図1)、魚種別漁獲状況を月別魚種別に取りまとめた。

4) 生物情報収集調査

県内に水揚げされた浮魚類(マアジ、ブリ等)および底魚類(ズワイガニ、アカガレイ等)について市場調査や精密測定を実施し、尾叉長や年齢組成や生殖腺の成熟度測定等を実施した。

5) 海洋観測・卵稚仔調査

調査月度として4、5、6、9、10、11月および翌3月(以下 月度と表記)に図2に示す定点において、多層式水温塩分計(CTD)により、水温・塩分等の観測を行った。

また、4、5、6、10、11、翌3月についてはネット採集により卵および稚仔魚の分布量を調査した。使用ネットと曳網方法は、令和4年度海洋観測・卵稚仔・漁場一斉・新規加入量調査指針に基づき、口径45cmの改良型ノルパックネット(目合0.335mm)による鉛直曳とし、採集定点の水深が150m以浅の場合には水深に応じて海底直上付近から曳網した。



図1 標本定置網の敷設位置

図1 標本定置網の敷設位置

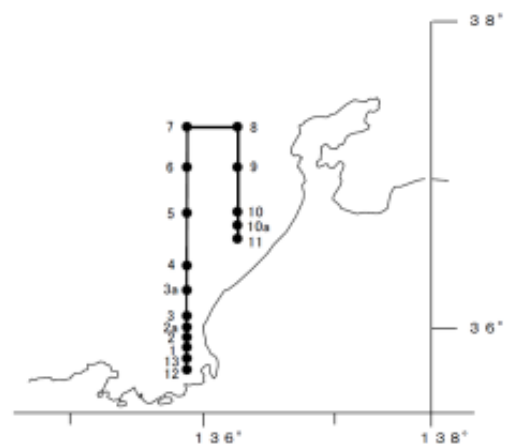


図2 卵稚仔調査定点

図2 卵稚仔調査定点

6) リアルタイムブイ観測

図3に示す越前沖 (St. 1) および高浜沖 (St. 2) の海域に、リアルタイムブイ (図4) を設置し、水温、流向流速および波高を連続的に観測した。観測期間は、越前沖では令和4年10月27日～令和5年1月12日、高浜沖では令和4年12月9日～令和5年3月31日であった。データの観測間隔、観測水深および送受信間隔は、表1のとおり設定した。観測データはインターネットを通じて毎時間、水産試験場のパソコンで受信した。受信したデータはHTMLに変換のうえ、水産試験場ホームページにアップロードし情報配信を行った。

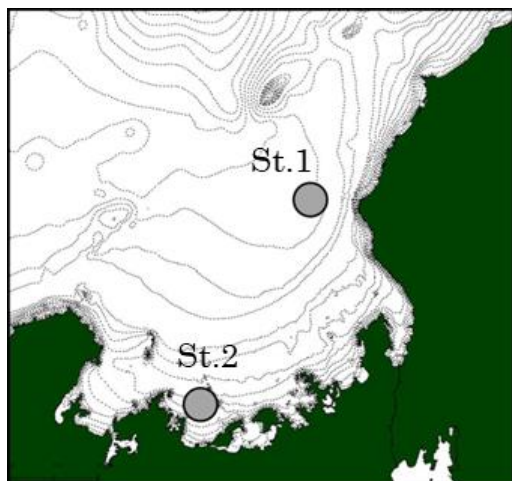


図3 リアルタイムブイ設置海域

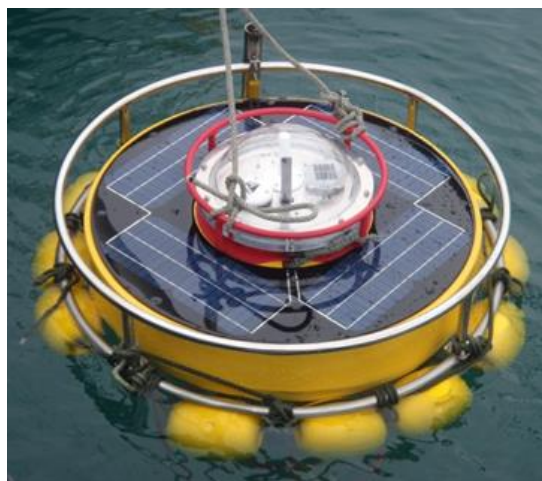


図4 リアルタイムブイ

表1 観測および送受信詳細

	観測深度 (m)	観測間隔 (分)	送受信間隔 (分)
水温	1	30	60
流向流速	3~47m	30	
有義波高	—	60~120	

7) スルメイカ漁場一斉調査

6月29日から7月3日に、本県沖合の4定点において漁業資源調査船「福井丸」により釣獲試験を行った(図5)。

1定点毎に20時から4時までの8時間操業を行い、イカ釣り機は6台使用した。

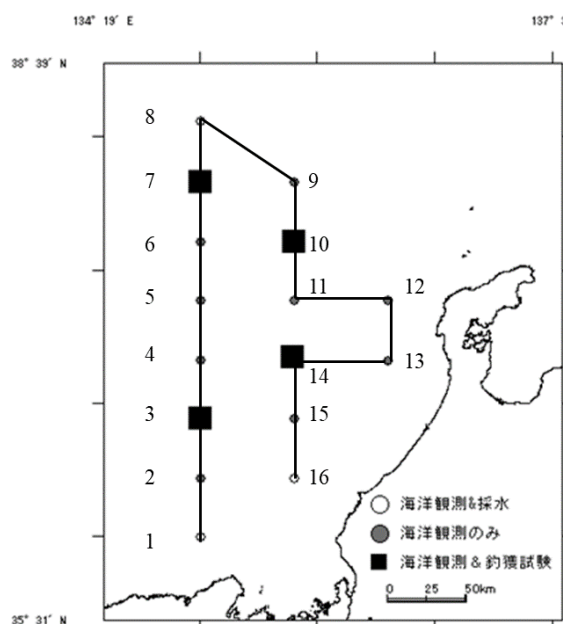


図5 スルメイカ漁場一斉調査定点

8) ズワイガニ漁期前資源量調査

6月1～3日、8～10日および13～14日に、日本海側のズワイガニ資源について、その資源動向を把握・評価し、適切な資源の管理を行うための資料を整備するために、本県沖合の水深200mから400mの海域の21定点において漁業資源調査船「福井丸」によりトロール網（開口板付）調査を行った（図6）。曳網は3ノット、20分を基本として実施した。

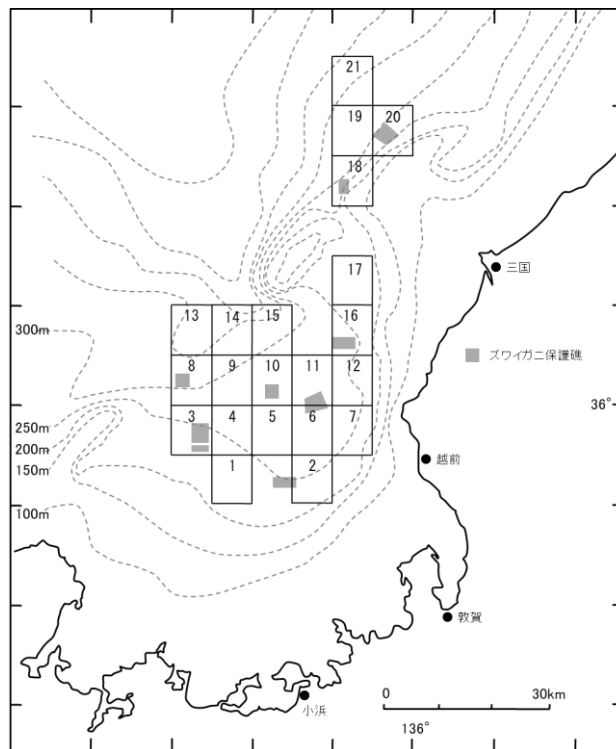


図6 トロール網調査定点

3. 結果

1) 漁場別漁獲状況調査

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所への漁獲成績報告書の送付実績を表2に取りまとめた。

表2 漁獲成績報告書の送付実績

漁業種類	制度区分	隻(統)数	回数
ベニズワイかに簗漁業	知事許可	1	漁業期間中通年
小型底曳き網漁業	知事許可	38	漁業期間中通年

2) 年齢別漁獲状況調査

浮魚類と底魚類の計7魚種の月別漁業種類別銘柄別漁獲量と操業隻数を把握し、水産資源研究所の示した様式に従い取りまとめた（表3）。

表3 年齢別漁獲状況調査取りまとめ状況

調査地	漁業種類	対象魚種	回数	調査月
敦賀港 越前港	定置網 はえなわ・刺網・その他 沖合底曳網 小型底曳網 その他の底曳網	マアジ	1	4～3月
		ブリ	1	
		マサバ	1	
		マイワシ	1	
		スルメイカ	1	
		ズワイガニ	1	
		アカガレイ	1	

3) 標本船調査

標本定置網2か統(A, B定置網)の月別魚種別漁獲状況を表4-1、4-2に示す。

A定置網の年間総漁獲量は241トンで、6月に93トンと最も多く、次いで9月に63トン、5月の24トンであった。魚種別(銘柄別)漁獲量ではサバ類(サバ)が99トンで最も多く、次いでアジ類(アジ)が46トン、サワラ類(サワラ)が21トンの順であった。これらで年間総漁獲量の69%を占めていた。

B定置網の年間総漁獲量は83トンで、7月に26トンと最も多く、次いで9月の13トン、8月の10トンであった。魚種別漁獲量ではサワラ類(サワラ)が21トンと最も多く、次いでシイラが14トン、アジ類(小アジ)が11トンの順であった。これらで年間総漁獲量の54%を占めていた。

表4-1 A定置網の月別漁獲量(2022年)

魚種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ウルメイワシ	-	-	-	-	-	-	-	-	140	-	-	-	140
アジ類(アジ)	-	-	-	-	4,081	22,387	3,513	2,381	4,828	5,072	3,461	286	46,008
サバ類(サバ)	-	-	-	-	1,860	47,432	6,258	459	37,587	2,193	3,257	27	99,071
マグロ類	-	-	-	-	70	6	152	91	139	35	969	-	1,462
カジキ類	-	-	-	-	55	55	25	242	180	61	-	-	618
カツオ類	-	-	-	-	445	100	20	10	10	240	45	156	1,026
ブリ類(ブリ)	-	-	-	-	3,325	13,774	236	-	7	-	9	4	17,355
ブリ類(ワラサ)	-	-	-	-	545	3,000	15	-	1,383	849	344	60	6,196
ブリ類(ツバス)	-	-	-	-	-	2,040	30	655	6,721	1,190	500	1,170	12,306
ブリ類(アオコ)	-	-	-	-	-	-	-	420	770	1,647	-	-	2,837
ヒラマサ	-	-	-	-	43	71	-	-	-	16	9	8	146
カンパチ	-	-	-	-	-	-	-	-	24	336	222	-	582
シイラ	-	-	-	-	10	168	1,639	1,014	5,379	1,170	454	20	9,854
サワラ類	-	-	-	-	205	278	1,002	369	4,405	5,257	7,278	1,858	20,651
サケ・マス	-	-	-	-	7	-	-	-	-	3	3	-	12
トビウオ	-	-	-	-	1,868	2,440	145	-	-	-	-	-	4,453
マダイ	-	-	-	-	2,062	199	142	66	149	136	289	129	3,172
チダイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4
キダイ	-	-	-	-	-	-	-	16	4	-	12	-	32
クロダイ	-	-	-	-	8	40	16	4	4	-	-	8	80
その他タイ	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	4
スズキ	-	-	-	-	88	15	50	90	105	30	45	15	438
ヒラメ	-	-	-	-	97	36	18	3	4	4	10	1	173
その他カレイ	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
カマス	-	-	-	-	-	-	44	60	186	104	24	-	418
その他フグ	-	-	-	-	6,755	138	-	-	-	-	-	-	6,893
アナゴ	-	-	-	-	-	4	8	-	16	12	-	-	40
メバル類	-	-	-	-	1	4	16	14	19	13	9	1	78
アオリイカ	-	-	-	-	24	-	-	-	9	50	83	12	178
ケンサキイカ	-	-	-	-	192	210	438	243	351	18	-	-	1,452
コウイカ	-	-	-	-	136	8	-	-	-	-	-	-	144
ソデイカ	-	-	-	-	-	2	2	-	5	20	79	63	170
その他の魚	-	-	-	-	1,967	780	1,298	167	457	315	238	193	5,415
合計	-	-	-	-	23,845	93,189	15,066	6,304	62,882	18,770	17,343	4,011	241,409

表4-2 B定置網の月別漁獲量(2022年)

(kg)

魚種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
マイワシ	1,110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,110
カタクチイワシ	-	-	-	-	-	-	173	10	-	-	14	-	198
ウルメイワシ	-	-	-	-	-	5	-	157	80	-	-	-	242
アジ類 (アジ)	96	-	-	-	19	349	21	3	-	5	327	241	1,060
アジ類 (小アジ)	150	16	-	-	7	157	2,489	4,081	1,332	1,253	998	25	10,506
アオアジ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	1	43
その他のアジ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	8	3	61
サバ類 (サバ)	11	3	-	-	25	189	326	16	-	206	2,260	56	3,093
サバ類 (ビンサバ)	-	-	-	-	-	-	147	-	-	-	-	-	147
マグロ類	56	-	-	-	-	389	81	53	3	-	5	-	586
カジキ類	-	-	-	-	-	-	191	225	128	46	15	-	606
カツオ類	-	-	-	-	17	-	6	-	-	1,011	333	-	1,367
ブリ類 (ブリ)	-	-	-	-	157	439	-	-	-	-	19	-	615
ブリ類 (ワラサ)	15	-	-	-	816	134	10	8	-	10	111	45	1,147
ブリ類 (ハマチ)	-	-	-	-	-	716	341	3	-	48	83	-	1,191
ブリ類 (ツバス)	70	-	-	-	2,117	758	604	441	329	814	918	214	6,266
ブリ類 (アオコ)	-	-	-	-	-	-	44	317	429	-	-	-	790
ヒラマサ	-	-	-	-	-	5	12	7	8	3	18	25	79
カンパチ	-	-	-	-	-	-	-	52	-	279	35	-	367
シイラ	-	-	-	-	-	152	1,930	3,220	7,371	1,292	199	136	14,299
サワラ類	111	-	-	-	-	-	54	229	140	486	633	592	2,244
サワラ類 (サゴシ)	798	-	-	-	11	237	16,588	299	260	453	1,320	710	20,677
トビウオ	-	-	-	-	966	1,681	335	33	-	-	-	-	3,015
マダイ	44	-	-	-	99	107	441	43	62	41	46	82	965
キダイ	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	3
クロダイ	-	-	-	-	16	21	39	8	-	-	-	11	94
アマダイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
その他タイ	-	-	-	-	23	-	175	70	7	12	216	186	690
スズキ	41	-	-	-	276	620	462	126	53	43	110	124	1,856
ヒラメ	8	-	-	-	8	5	40	14	1	5	7	5	92
その他カレイ	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2
カマス	25	-	-	-	-	2	-	120	814	261	136	6	1,363
トラフグ	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	17
その他フグ	6	-	-	-	57	26	-	20	943	414	367	-	1,835
タチウオ	-	-	-	-	4	2	1	1	1	3	3	-	13
アナゴ	4	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	6
メバル類	-	-	-	-	6	3	-	-	-	-	-	-	9
スルメイカ	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	6
アオリイカ	11	-	-	-	-	2	4	78	281	500	599	135	1,611
ケンサキイカ	41	-	-	-	87	192	225	233	250	3	-	-	1,030
ヤリイカ	35	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
コウイカ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3
ソデイカ	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	17	22	45
その他イカ	35	-	-	-	110	76	42	5	27	-	92	64	451
タコ類	-	-	-	-	-	5	4	-	-	-	-	-	8
その他の魚	353	46	-	-	21	79	1,010	152	493	661	600	201	3,616
合計	3,025	70	-	-	4,864	6,352	25,798	10,024	13,012	7,904	9,532	2,885	83,465

4) 生物測定調査

マアジ、ブリ、マサバ、マイワシ、サワラ、マダイ、ズワイガニ、アカガレイ、ハタハタ、アカムツ、ヤナギムシガレイ、について生物測定を実施した（表5）。

表5 生物測定実績

魚種	配置港	調査期間	市場調査尾数	精密測定尾数
マアジ	敦賀	12 か月間	3,071 尾	94 尾
ブリ	敦賀	12 か月間	2,677 尾	166 尾
マサバ	敦賀	12 か月間	913 尾	107 尾
マイワシ	敦賀	12 か月間	260 尾	-
サワラ	敦賀	12 か月間	2,776 尾	85 尾
マダイ	敦賀	12 か月間	524 尾	10 尾
ズワイガニ	越前	5 か月間	-	372 尾
アカガレイ	越前	9 か月間	838 尾	671 尾
ハタハタ	越前、小浜	5 か月間	-	170 尾
アカムツ	越前、敦賀、小浜	9 か月間	662 尾	-
ヤナギムシガレイ	越前、小浜	9 か月間	342 尾	255 尾

ブリ、マアジ、サワラ、マダイ、マサバの尾叉長組成の月別推移を図7、8、9、10および11に示す。

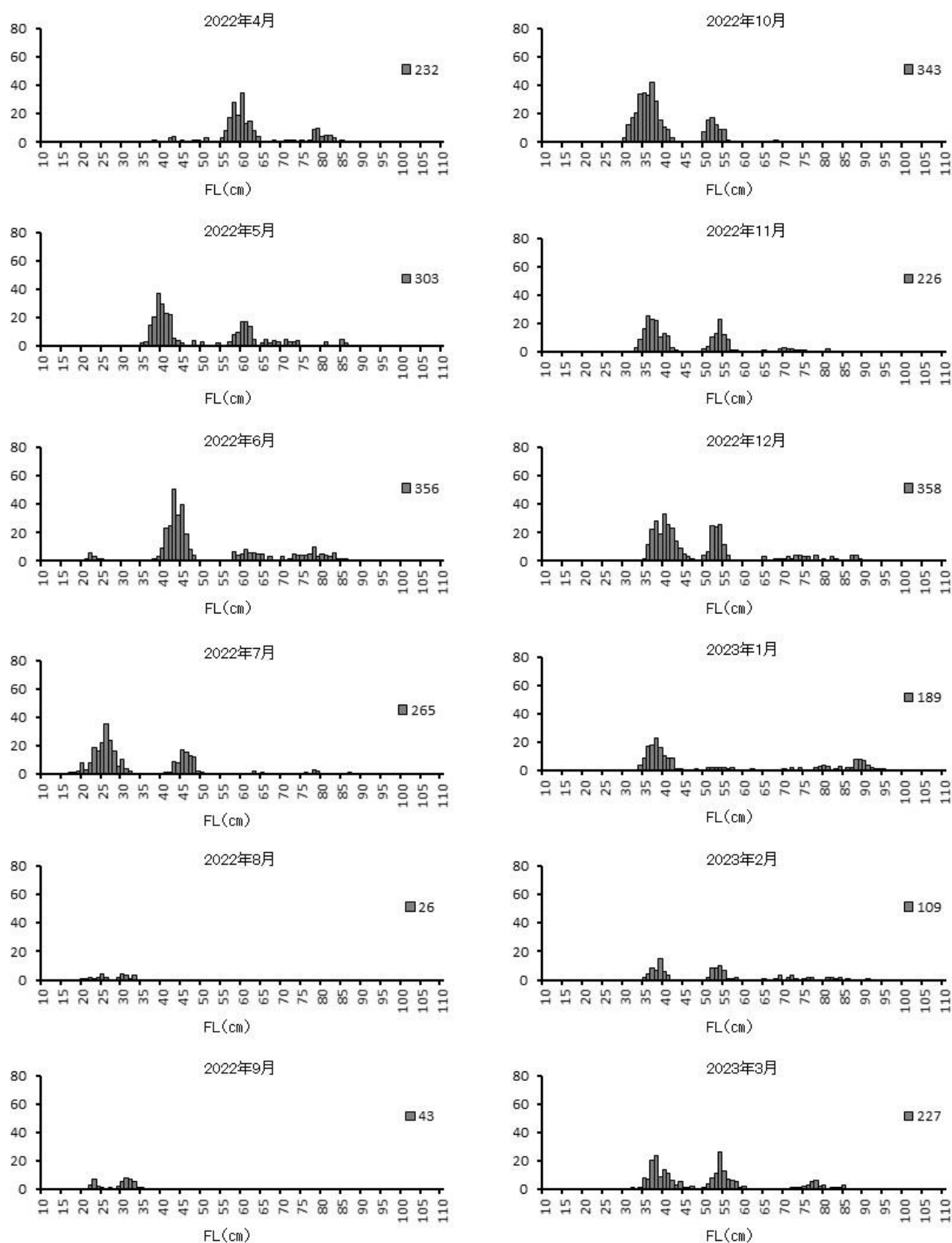


図7 敦賀港に水揚げされたブリの月別尾叉長組成の推移

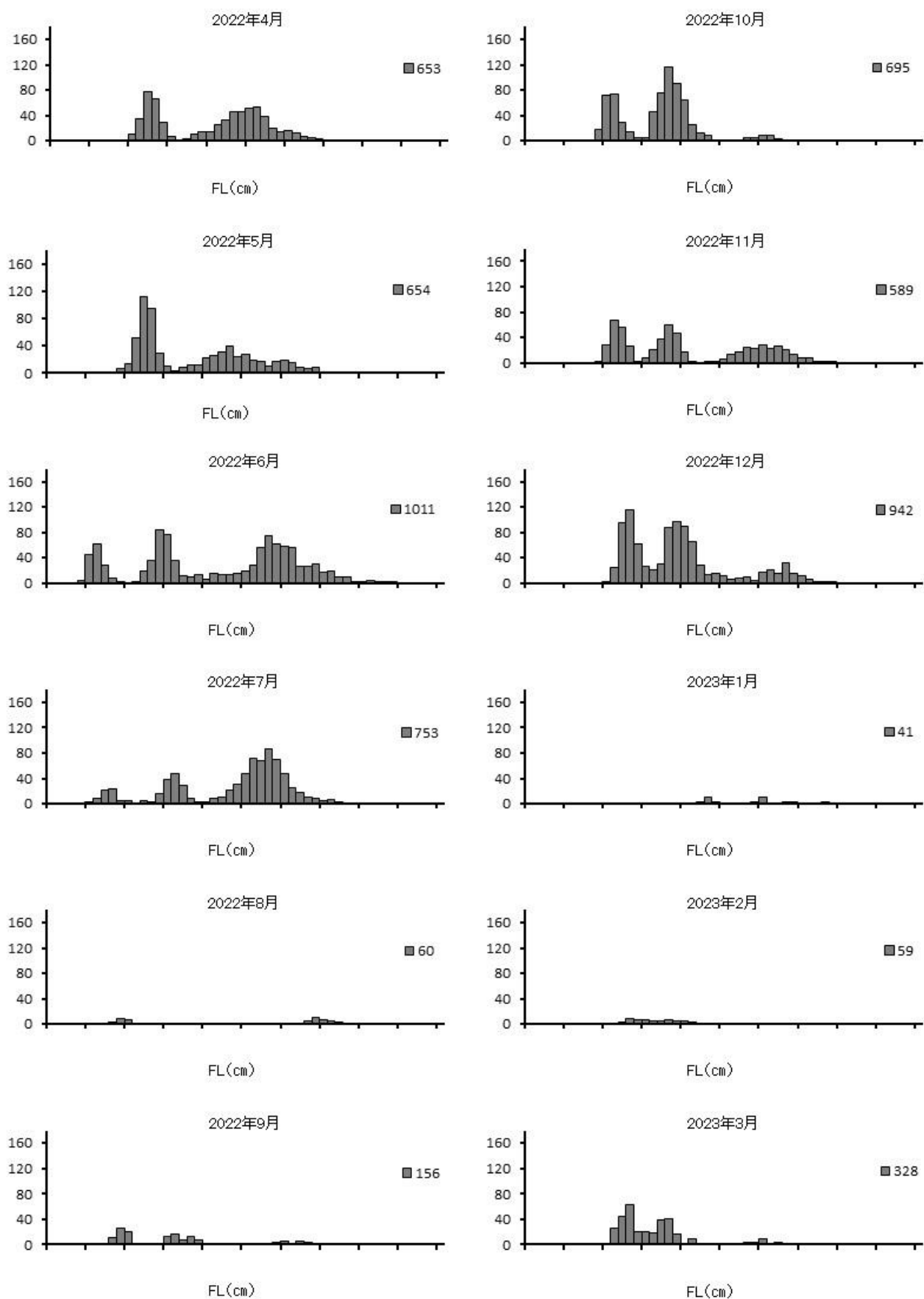


図8 敦賀港に水揚げされたマアジの月別尾叉長組成の推移

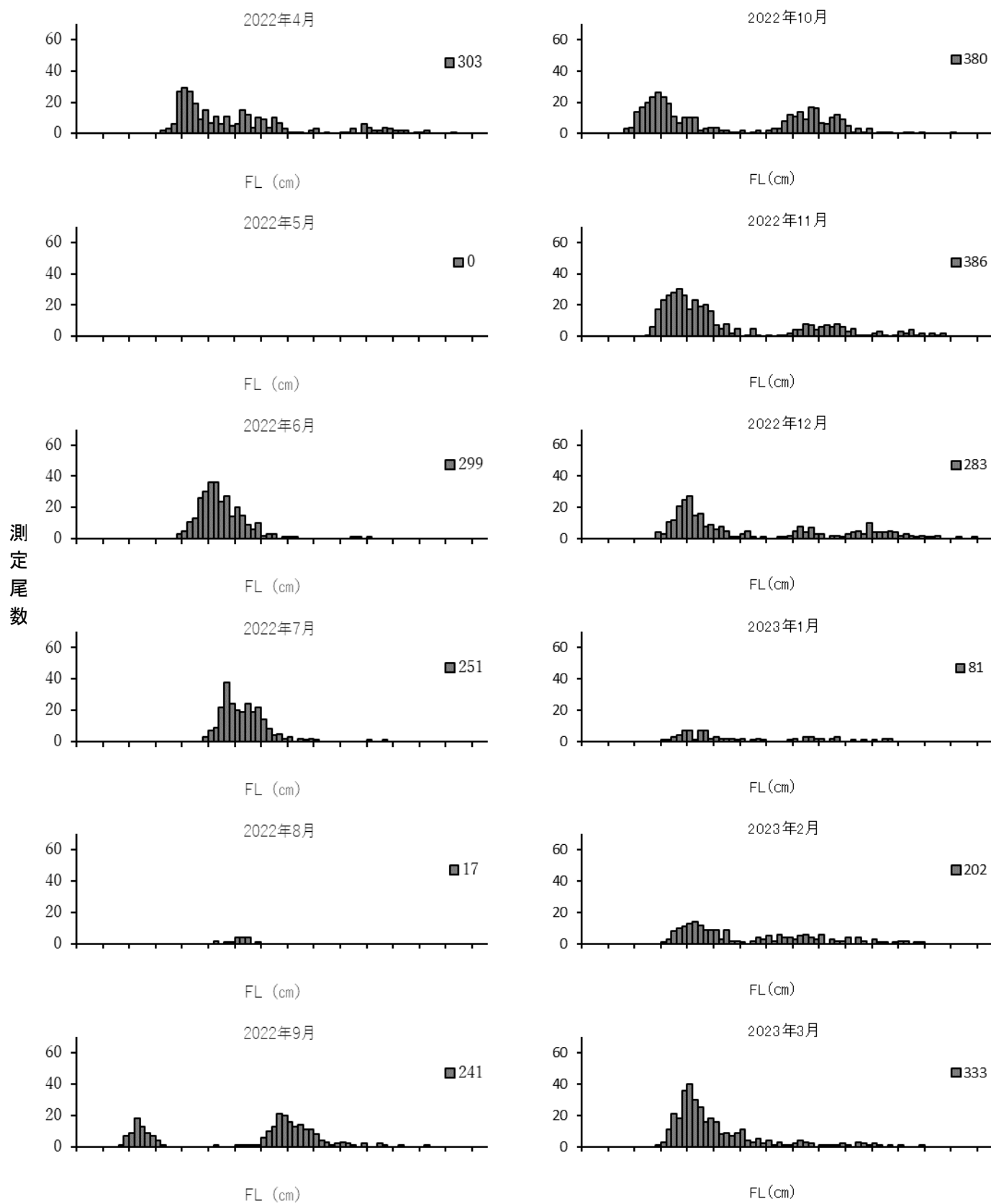


図9 敦賀港に水揚げされたサワラの月別尾叉長組成の推移

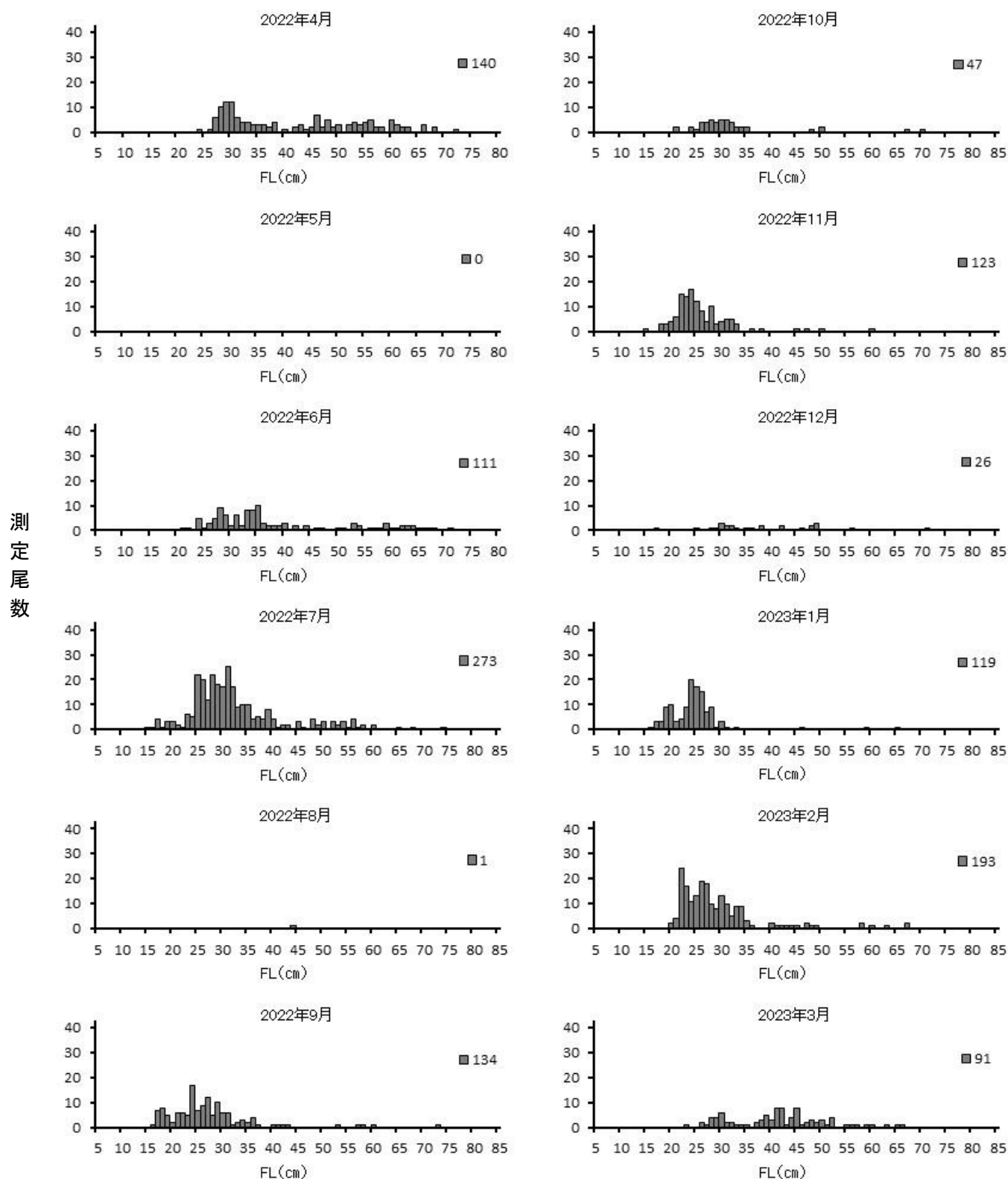


図10 敦賀港に水揚げされたマダイの月別尾叉長組成の推移

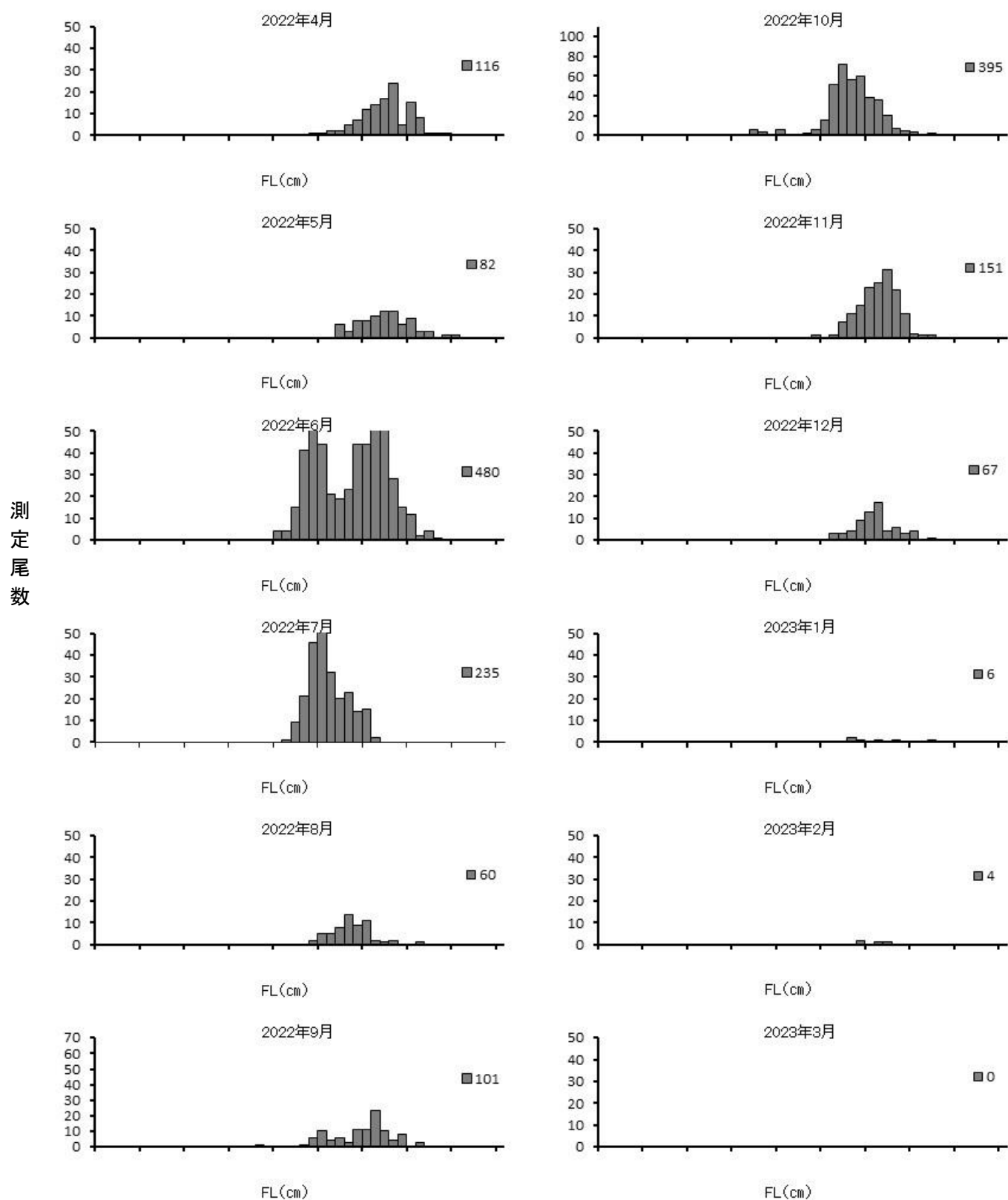


図11 敦賀港に水揚げされたマサバの月別尾叉長組成の推移

5) 卵稚仔調査

各月の卵・稚仔の密度（100m³当りの個体数）を定点別に表6に示す。

2022年3月度（3月1日～3月2日調査）には3種類の卵と1種類の稚仔が採集された。同定卵のうち、ホタルイカが57.7%を占め、分布密度は定点3が最も高かった。また、同定稚仔は、アカガレイのみであり、分布密度は定点3が最も高かった。

4月度（4月5日～6日調査）には7種類の卵と5種類の稚仔が採集された。同定卵のうち、ホタルイカが41.8%を占め、分布密度は定点1が最も高かった。また、同定稚仔のうち、キュウリエソが52.4%を占め、分布密度は定点10が最も高かった。

5月度（5月9日～10日調査）にはそれぞれ7種類の卵と7種類の稚仔が採集された。同定卵のうち、ホタルイカが36.7%を占め、分布密度は定点5が最も高かった。また、同定稚仔のうち、カタクチイワシが68.0%を占め、分布密度は定点1が最も高かった。

6月度（5月30日～5月31日調査）には7種類の卵と8種類の稚仔が採集、同定された。同定卵のうち、ホタルイカが28.0%を占め、分布密度は定点3a, 4が最も高かった。また、同定稚仔のうち、カタクチイワシが72.6%を占め、分布密度は定点4, 10が最も高かった。

10月度（9月28日～29日調査）には2種類の卵と4種類の稚仔が採集、同定された。同定卵のうち、キュウリエソが95.8%を占め、分布密度は定点1, 7が最も高かった。また、同定稚仔のうち、キュウリエソが72.0%を占め、分布密度は定点3が最も高かった。

11月度（10月27日～28日調査）には1種類の卵と2種類の稚仔が採集、同定された。同定卵はキュウリエソのみであり、分布密度は定点3が最も高かった。また、同定稚仔のうち、キュウリエソが88.9%を占め、分布密度は定点10が最も高かった。

表6 各月度における定点別の卵稚仔分布密度

			(N/100㎡)															
			St.1	St.2a	St.3	St.3a	St.4	St.5	St.6	St.7	St.8	St.9	St.10	St.10a	St.12	合計		
2022年3月	卵	ホタルイカ	0	2	4	2	1	1	0	1	1	0	0	3	0	15		
		ニギス	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	6		
		アカガレイ	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	5		
		その他魚類	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	7		
	稚仔魚・幼生	アカガレイ	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4		
		その他魚類	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3		
合計			3	5	7	4	1	1	0	1	8	1	1	4	4	40		
2022年4月	卵	マイワシ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	67	
		カタクチイワシ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		ウルメイワシ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
		キュウリエソ	2	1	18	1	6	0	1	2	3	5	9	6	0	54		
		ホタルイカ	32	2	30	1	23	6	0	1	0	1	1	0	0	97		
		ニギス	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	9		
		アカガレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1		
		その他の魚類	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	10		
	稚仔魚・幼生	マイワシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
		キュウリエソ	0	1	1	0	2	1	1	1	0	0	3	1	0	11		
		ホタルイカモドキ	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
		ニギス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2		
		アカガレイ	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4		
		その他の魚類	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	8		
		合計			43	5	50	2	36	10	2	4	4	6	23	9	77	271
		2022年5月	卵	マイワシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	カタクチイワシ			46	0	5	1	12	9	9	0	0	0	0	2	79	163	
	ウルメイワシ			6	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	12	
マサバ	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
キュウリエソ	5			3	20	3	17	3	0	0	1	1	36	7	1	97		
ホタルイカ	12			15	25	11	28	29	25	0	0	0	7	0	13	165		
ニギス	0			0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	0	10		
その他の魚類	10			0	0	0	5	1	4	0	0	0	1	1	3	25		
稚仔魚・幼生	マイワシ		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	カタクチイワシ		80	6	5	2	3	1	3	0	0	2	5	3	39	149		
	ウルメイワシ		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3		
	サバ類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3		
	キュウリエソ		5	5	3	3	2	6	0	1	0	0	10	2	0	37		
	ホタルイカモドキ		7	1	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0	7	25		
	アカガレイ		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1		
	その他の魚類		6	0	2	1	0	1	2	0	0	0	1	1	3	17		
合計			179	31	64	24	75	56	48	1	1	3	60	17	152	711		
2022年6月	卵		カタクチイワシ	20	1	0	0	1	0	1	3	3	0	0	0	15	44	
		ウルメイワシ	6	0	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	12		
		サバ類	19	5	0	3	0	0	1	0	0	0	1	1	2	32		
		マサバ	8	1	0	2	14	0	1	1	0	0	1	3	1	32		
		キュウリエソ	6	5	4	4	25	0	0	0	5	0	1	4	1	55		
		ホタルイカ	1	2	9	19	19	1	0	1	4	0	7	6	0	69		
		ニギス	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2		
		その他の魚類	0	3	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	6	15		
	稚仔魚・幼生	マイワシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
		カタクチイワシ	24	1	1	15	27	10	24	7	4	9	27	19	23	191		
		ウルメイワシ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
		サバ類	3	0	0	6	2	0	5	0	2	0	2	6	0	26		
		スルメイカ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1		
		キュウリエソ	1	1	1	2	4	0	1	0	13	2	2	4	2	33		
		ホタルイカモドキ	0	1	2	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	9		
		ニギス	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3		
	合計			92	20	21	57	99	11	36	12	36	11	42	46	57	540	
	2022年10月	卵	タチウオ	0	-	0	-	0	0	0	0	0	1	0	-	0	1	
キュウリエソ			7	-	2	-	0	0	0	7	1	3	1	-	2	23		
その他の魚類			0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	1	-	5	6		
稚仔魚・幼生		カタクチイワシ	0	-	0	-	0	0	0	0	2	2	0	-	0	4		
		スルメイカ	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	1	-	0	1		
		キュウリエソ	0	-	6	-	4	2	1	1	1	1	1	-	1	18		
		ニギス	0	-	0	-	0	0	1	1	0	0	0	-	0	2		
		その他の魚類	9	-	1	-	0	0	3	0	0	4	0	-	1	18		
合計			16	-	9	-	4	2	5	9	4	11	4	-	9	73		
2022年11月	卵	キュウリエソ	1	-	10	-	2	0	0	1	1	0	5	-	0	20		
		その他の魚類	0	-	6	-	2	0	0	0	0	0	0	-	3	11		
	稚仔魚・幼生	キュウリエソ	0	-	1	-	2	3	2	2	0	2	4	-	0	16		
		ニギス	1	-	0	-	0	0	0	0	0	0	1	-	0	2		
		その他の魚類	0	-	0	-	0	0	0	2	0	0	1	-	0	3		
		合計	2	-	17	-	6	3	2	5	1	2	11	-	3	52		

6) リアルタイム観測

越前沖で観測した水温、流向流速を25時間移動平均、波高情報を平均処理無しで表したものを図13に示す。なお、リアルタイム観測のバッテリーが不調であったため、令和4年12月21日から令和5年1月12日まで欠測となった。

越前沖

期 間: 2022 10/27 14:00 - 2023 01/12 12:00

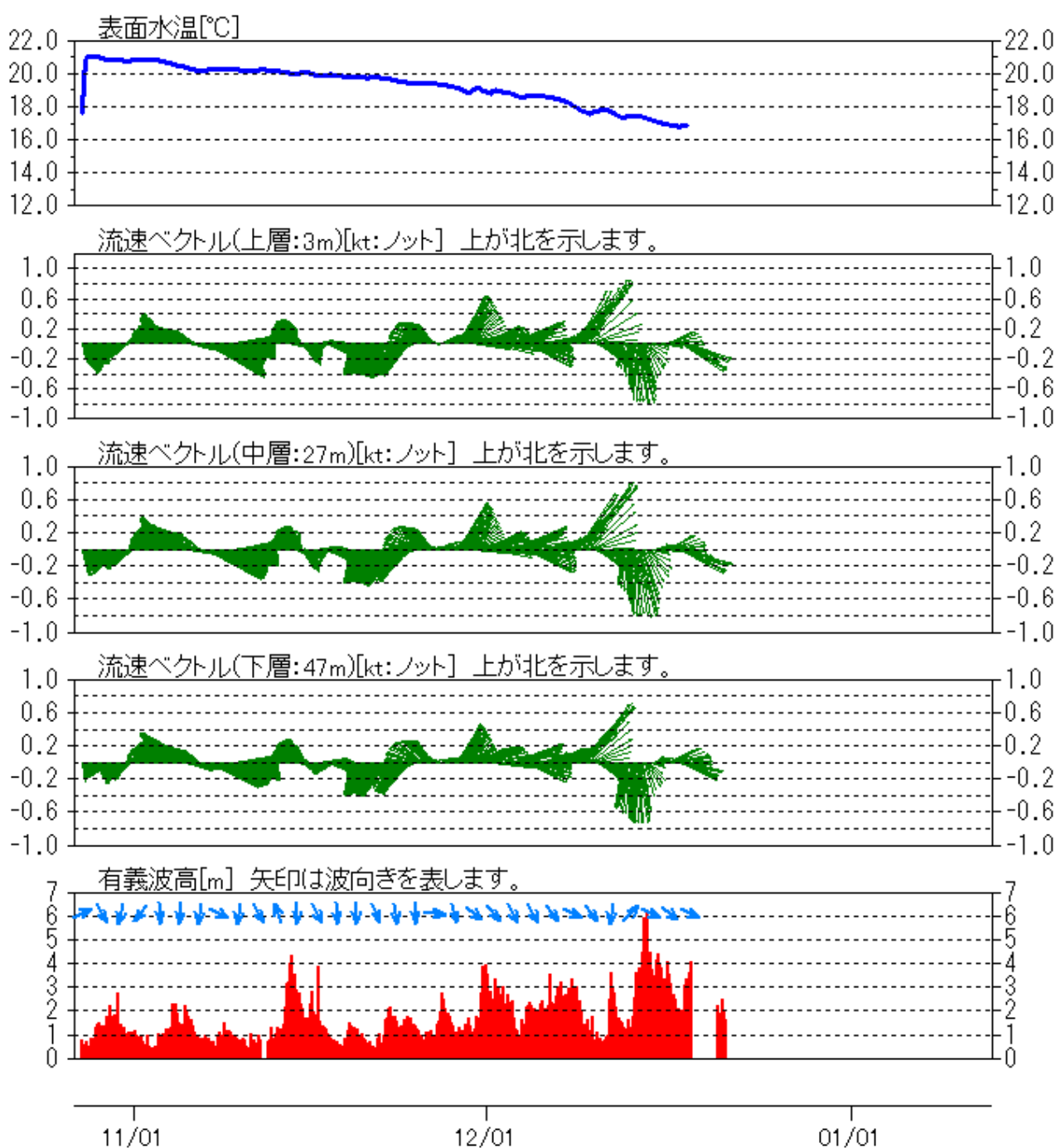


図13 越前沖におけるリアルタイム観測結果

高浜沖で観測した水温、流向流速および波高情報を25時間移動平均で表したものを図14に示す。

高浜沖

期 間: 2022 12/09 12:30 - 2023 03/31 23:00

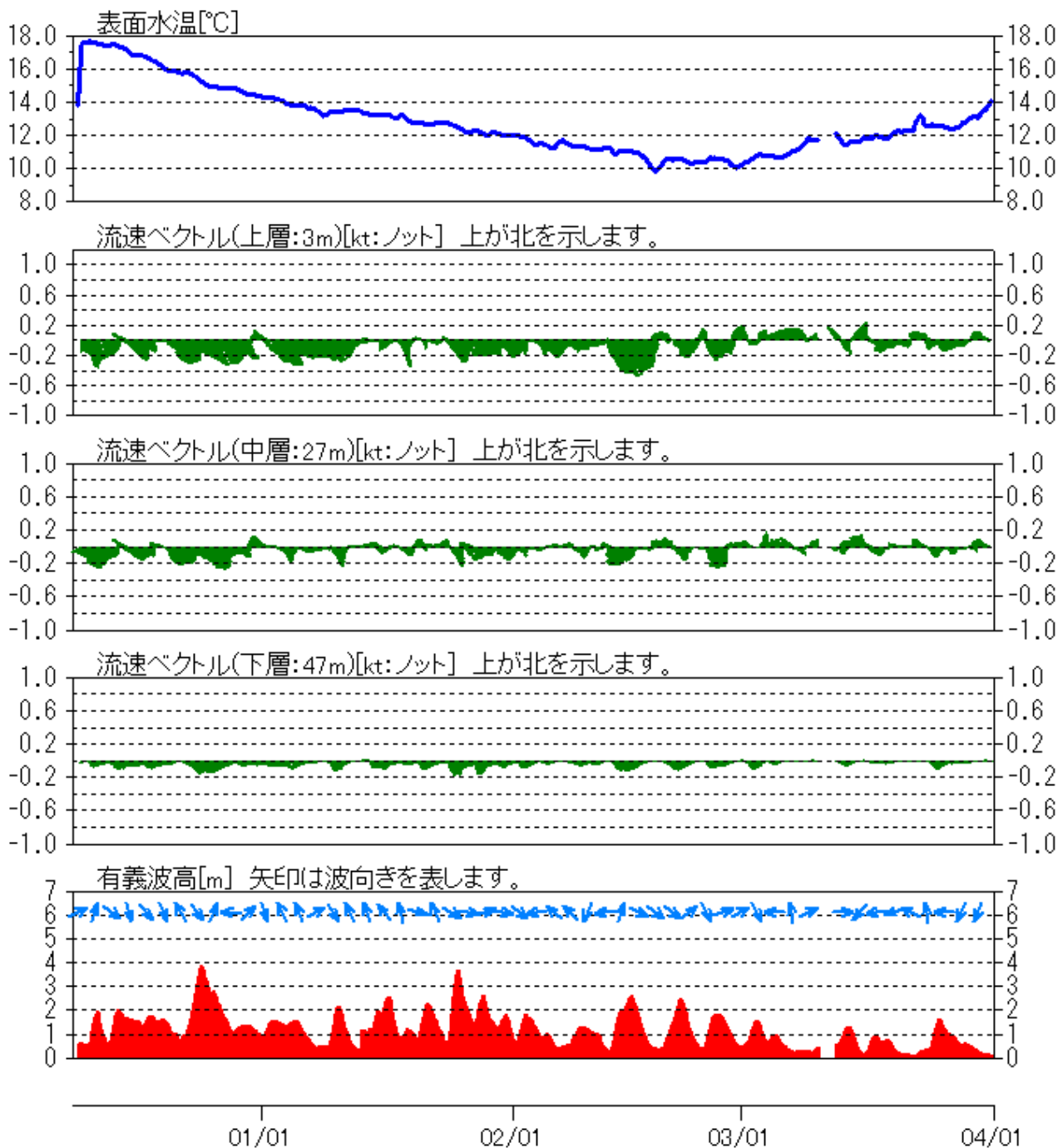


図14 高浜沖におけるリアルタイム観測結果

7) スルメイカ漁場一斉調査

調査結果を表7に示す。

総漁獲尾数は5尾（前年26尾）で、CPUE（釣機1台1時間あたりの漁獲尾数）は平均0.03尾（前年0.2尾）と、前年を下回った。胴長（外套長）は、平均13 cmであった。

表7 スルメイカー一斉調査結果

月日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日
調査位置	N36° 40′	N37° 58′	N37° 35′	N36° 57′
	E135° 00′	E135° 04′	E135° 41′	E135° 39′
釣獲匹数	2	2	1	0
CPUE	0.04	0.06	0.02	0
平均外套背長(cm)	11	13	17	
表面水温(°C)	22.5	20.6	21.8	24.8
50m深水温(°C)	14.5	11.5	16.5	16.1
標識放流匹数(匹)	0	0	0	0

8) ズワイガニ漁期前資源量調査

各定点における調査結果は表8に取りまとめた。また、調査から推定した各定点1haあたりのズワイガニの生息数を図15に示す。

採集された雄の甲幅は20.3～138.8mmで、同様に雌では28.4～93.5mmであった。また、今回の調査で採集された総個体数は、雄が569尾と雌が562尾の計1,131尾であった。漁獲対象前の小型個体（雄：甲幅90mm未満、雌：未成体とアカコ）は、雌雄ともに調査海域全域に分布していた。

表8 ズワイガニ調査時定点別調査結果

調 査 点 番 号			1	2	3	4	5
曳網開始位置	北 緯		35° 53.51′	35° 53.74′	35° 59.31′	35° 56.86′	35° 57.09′
	東 経		135° 38.64′	135° 48.52′	135° 33.02′	135° 39.20′	135° 42.77′
	水 深		241m	245m	263m	263m	270m
曳 網 距 離			1,505m	1,541m	1,508m	1,506m	1,487m
採捕尾数	雄	尾 数	21尾	30尾	17尾	9尾	22尾
		甲幅範囲	67.2~134.5mm	45.3~121.1mm	42.3~138.8mm	32.7~114.5mm	39.5~132.0mm
	雌	尾 数	199尾	135尾	27尾	9尾	8尾
		甲幅範囲	46.1~93.5mm	39.0~91.3mm	36.7~77.6mm	37.1~72.7mm	35.6~79.3mm

調 査 点 番 号			6	7	8	9	10
曳網開始位置	北 緯		35° 57.32′	35° 58.16′	36° 02.67′	36° 02.68′	36° 01.03′
	東 経		135° 48.34′	135° 54.29′	135° 33.82′	135° 37.91′	135° 44.34′
	水 深		266m	219m	283m	283m	273m
曳 網 距 離			1,549m	1,512m	1,547m	1,464m	1,511m
採捕尾数	雄	尾 数	26尾	189尾	44尾	7尾	9尾
		甲幅範囲	36.1~108.8mm	49.2~123.1mm	33.3~113.5mm	30.8~111.1mm	41.6~122.9mm
	雌	尾 数	16尾	22尾	28尾	7尾	3尾
		甲幅範囲	44.0~68.2mm	49.7~85.9mm	34.3~66.7mm	28.4~76.8mm	32.4~44.4mm

調 査 点 番 号			11	12	13	14	15
曳網開始位置	北 緯		36° 03.26′	36° 03.85′	36° 05.22′	36° 05.31′	36° 06.41′
	東 経		135° 48.41′	135° 54.57′	135° 34.71′	135° 38.03′	135° 43.07′
	水 深		269m	210m	326m	309m	294m
曳 網 距 離			1,507m	1,500m	1,477m	1,513m	1,511m
採捕尾数	雄	尾 数	24尾	8尾	51尾	4尾	6尾
		甲幅範囲	35.6~102.1mm	61.7~102.0mm	34.8~111.1mm	84.1~112.4mm	45.9~120.0mm
	雌	尾 数	5尾	0尾	41尾	1尾	0尾
		甲幅範囲	32.6~73.6mm	-	32.8~74.5mm	80.5mm	-

調 査 点 番 号			16	17	18	19	20
曳網開始位置	北 緯		36° 09.36′	36° 11.68′	36° 22.95′	36° 26.35′	36° 31.04′
	東 経		135° 53.62′	135° 53.34′	135° 53.02′	135° 53.28′	135° 53.52′
	水 深		210m	210m	263m	300m	332m
曳 網 距 離			1,537m	1,575m	1,623m	1,559m	1,529m
採捕尾数	雄	尾 数	11尾	2尾	32尾	19尾	18尾
		甲幅範囲	33.5~91.2mm	67.9~73.3mm	61.7~96.3mm	20.3~131.4mm	47.2~116.3mm
	雌	尾 数	2尾	0尾	30尾	8尾	11尾
		甲幅範囲	44.4~71.2mm	-	55.5~83.2mm	43.8~71.0mm	47.3~68.5mm

調 査 点 番 号			21
曳網開始位置	北 緯		36° 29.04′
	東 経		135° 58.65′
	水 深		296m
曳 網 距 離			1,484m
採捕尾数	雄	尾 数	10尾
		甲幅範囲	51.8~133.3mm
	雌	尾 数	1尾
		甲幅範囲	72.3mm

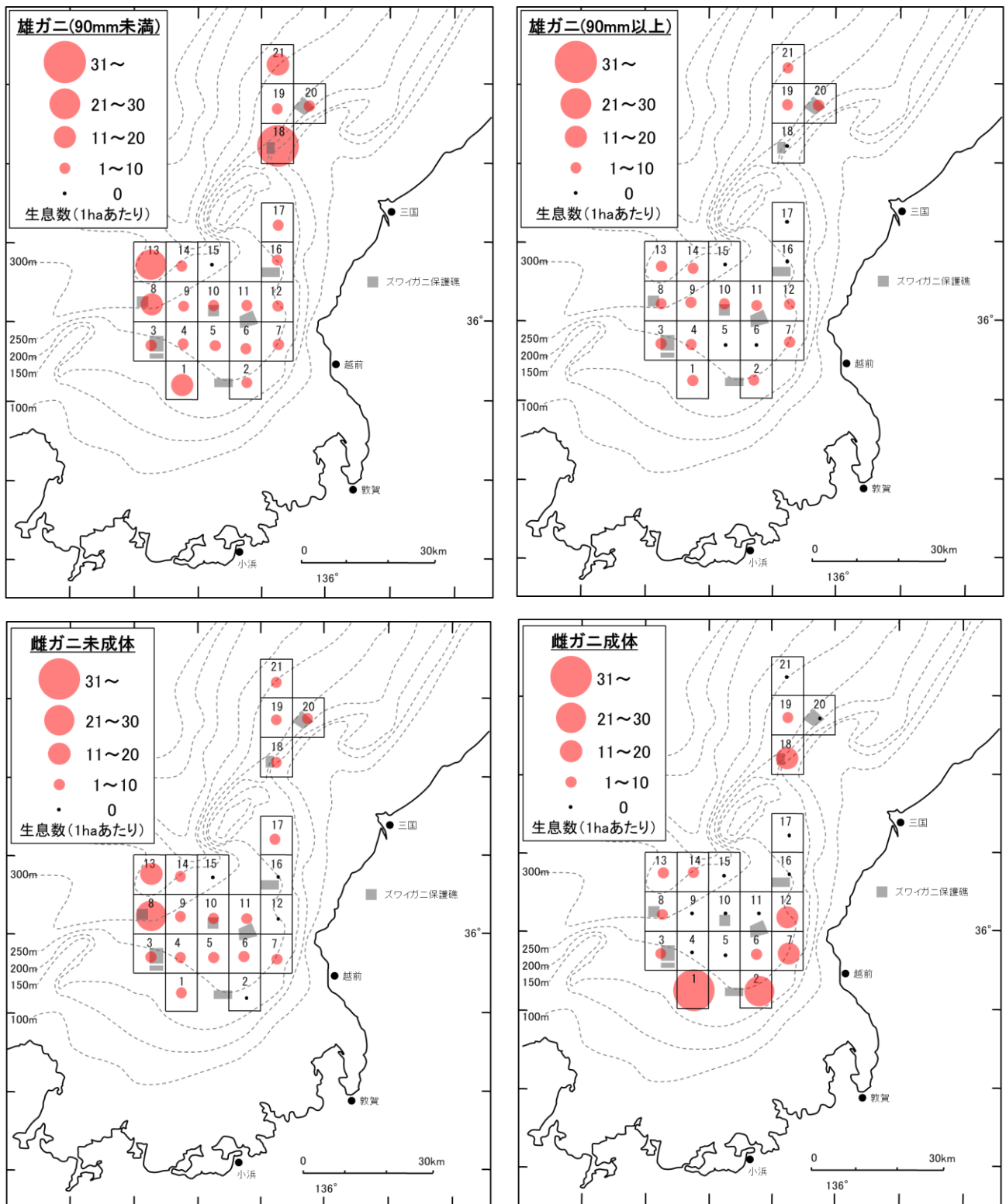


図15 調査から推定した1ha当たりのズワイガニの生息数